製品安全情報

レジャー中に発生したカセットこんろなどによる事故

nite ナイト
独立行政法人
製品評価技術基盤機構
中国支所　TEL：082-211-0411

ＮＩＴＥに集約される製品安全に関する情報

製品評価技術基盤機構（NITE）では、NITEに集約される製品安全に関する情報を製品事故の未然・再発防止の観点から、製品安全情報マガジン（PSマガジン）によってタイムリーに提供しています。

その中でも、危険性が非常に高いため、事故の再現実験の映像がニュースなどで繰り返し流されるものの一つにカセットこんろの爆発があります。

今回は、夏のアウトドアレジャー中に発生したカセットこんろなどの事故を紹介します。

事例1

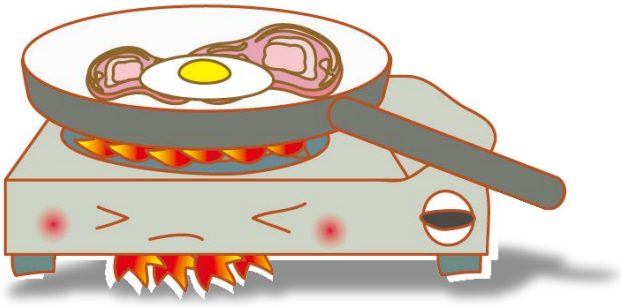
カートリッジガスこんろを点火の際、接続部からガスが漏えいして炎が上がり、ガスカートリッジが破裂して2人がやけどを負った。ガスカートリッジは13年前のものであった。

事例2

燻製を作るため、ダンボールでカセットこんろを囲って火をつけたままその場を離れていたところ、こんろの火がダンボールに着火し、カセットボンベが加熱されて爆発し、周辺を焼損した。

事例3

汁受けを裏返したままカセットこんろを使用中、カセットボンベの内圧上昇によって圧力安全装置が作動したため自動消火した。その後、火をつけ直して使用を継続したところ、3回目に火をつけ直した際にボンベが破裂して6人がやけどを負った。



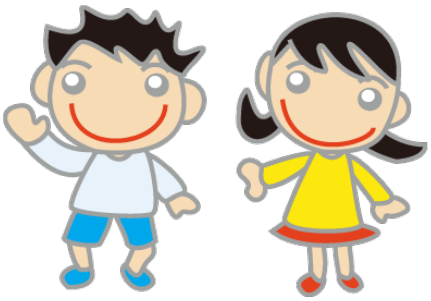
カセットこんろやカートリッジガスこんろを使用する際は、接続部の緩み、装着後の異音や異臭などが無いか確認してください。また、使用頻度が低くても時間の経過とともに部品が劣化して、ガス漏れなどが生じるおそれがあります。

カセットこんろは、燃えやすいものの近くで使用しないでください。また、カセットボンベを高温の場所に置くと、内圧が上昇して破裂するおそれがあります。

カセットこんろの使用時は、取扱説明書の指示に従って汁受けを適切に装着して使用してください。汁受けを裏返した状態のまま使用すると、こんろが加熱されてカセットボンベの内圧が上昇し、破裂するおそれがあります。圧力安全装置が働いて自動消火したときは、製品に異常が無いか確認してください。

- レジャーで使用中に発生したカセットこんろなどの事故の詳細は7月30日のプレスリリースをご参照ください。
  「夏本番、アウトドアでのレジャーで使用される製品の事故にご注意ください」について
  （注意喚起）
  http://www.nite.go.jp/jiko/chuikanki/press/2015fy/prs150730.html

- その他の事故事例は以下「事故情報の検索」をご活用ください。
  http://www.nite.go.jp/jiko/jikojohou/search/index.html



Copyright 2015 Chugoku Bureau of Economy , Trade and Industry.